

令和2年度松原小学校経営ビジョン

学校教育の目標

教育基本法第一条：人格の完成を目指す

学校教育目標

豊かな心を持ち 自ら学び たくましく生きる松原の子

三つの合言葉と
目指す児童像

◎やさしく：人、もの、自然に感謝する子

◎かしこく：自ら気づき、考え、判断し、行動する子

◎げんきよく：あきらめずに、ねばり強くやりきる子

目指す学校像

- 児童がいきいきと活動し、明るく元気で勢いのある学校
- 教職員が目的意識と見通しを持ち、学び続ける学校
- 保護者・地域に愛され、信頼される、安心・安全な学校

学校経営方針 「やりがい」「生きがい」「居がい」のある学校づくりを目指す。

☆知・徳・体の調和がとれた児童を育成し、「人間力」を高める。

☆児童を理解し、充実した授業や生活指導を行う「教師力」を高める。

☆保護者・地域とともに、児童の健やかな成長を目指す「学校力」を高める。

令和2年度のキーワード『不易流行』 大切にしていきたい『3つのP』

本年度の
努力点

一人一人を大切に、児童が、達成感・充実感・満足感を味わう教育活動を進める。

教育公務員としての使命感を基に、共通理解・共通行動を常に意識した教職員集団を構成する。

安全・安心で、心地よい教育環境づくりに努める。

家庭・地域との連携をより一層深め、豊かな人間性・社会性を育む。

具体的方策

- ◎基礎学力を身に付け、主体的の学習に取り組むことができるような授業を行う。
言語活動や体験活動を充実し、主体的、対話的で深い学びの実現に向けた授業改善に取り組む。
あいさつや返事など基本的な学校生活習慣の指導に取り組む。
規範意識を高め、望ましい集団活動を通して、自主的実践的な態度を養う。
日々の体力向上に努め、明るく健康的な毎日を送る態度を養う。
明るく健康な生活を送るための知識と技能を習得し、実践力を養う。
- ◎学校課題研究への取組を通して、個々の技量を高めるとともに、学校全体としての教育力の向上に取り組む。
配慮を要する児童・家庭への対応、本校の学習指導・生活指導の共通理解を徹底していくことで、児童への指導の一貫性を図る。
教職員同士のコミュニケーションを大切に、風通しの良い職場環境づくりに取り組む。
「まさか」ではなく「もしかしたら」ということを大事に、学校事故や教職員事故撲滅の意識を高めていく。
- ◎児童の安全な登下校のために、定期的な登下校指導や地域からの情報を元に、課題を明らかにして早急に改善点に対応する。
施設設備の日常的な点検と危険箇所、危険行為等へは素早く対応する。
清掃指導の統一、徹底を通して、児童自らが教育環境づくりに努める。
整理整頓に心がけ、適正に処理する意識を高める。
動植物への愛護精神、掲示教育、校内美化意識を高める。
- ◎児童の望ましい成長のために、保護者との共通理解を推進する。さらに、共通行動につなげるために、保護者への誠実な対応を心がける。
体験活動の充実を目指して、学校応援団との連携を密にしていく。また、学校の教育活動を理解していただくために、積極的にコミュニケーションをとる。
学校学年学級だよりやホームページを通して、教育活動への理解をより深め、協力体制を充実させる。